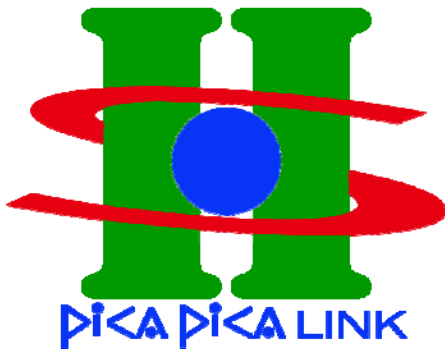


診療情報地域連携システム（ピカピカリンク）説明書



今日の医療においては、急性期から回復期あるいは在宅医療にいたるまでの適切なサービスが切れ目なく提供されるような体制の整備が求められています。また疾病の種類や重症度に応じて、適切な医療機関がその治療にあたることにより、より質の高い医療サービスを、費用面でもマンパワーの面でも効率的に享受できる事が期待されています。

このような社会のニーズに応えるため、佐賀県では県内の中核医療機関の診療情報とかかりつけ診療所等を結ぶ診療情報地域連携システムの取組を推進しています。

システムの目的

このシステムは、複数の医療機関を受診している場合でも、関係する医療機関、保険薬局等でその経過がいつでも参照できるようにすることで、医療連携を円滑かつ緊密に行うことを目的としています。

システムに参加することのメリット

このシステムに参加することにより、受診歴、治療、検査等の情報が共有でき、検査の重複、薬剤の重複投与や併用禁止薬剤の投与などを防ぐことができます。

複数の医療機関を受診しても、安全で効率的な医療を一貫して受けることができます。

個人情報保護等の安全対策

このシステム参加の患者さんの個人情報は、「診療情報地域連携システム」においてのみ使用し、それ以外の目的のために使用又は第三者に提供することはありません。

このシステムは、院内サーバ（公開用ゲートウェイサーバ設置医療機関の場合）又はデータセンタ（公開用ゲートウェイサーバ設置医療機関以外の利用施設のうちストレージサービスにより診療情報を公開する医療機関の場合）に保管された患者さんの診療情報をインターネットを介して共有しますが、通信に際し情報は暗号化されており、個人情報を盗み出すことは原理的に不可能です。

また、システムに接続できる端末は限定されており、ID やパスワードが漏れたとしても許可された端末以外では利用できない仕組みになっています。

このシステムを用いた診療情報の共有は患者さんの同意がなければ行われません。

システムに参加するには

このシステムに参加するには、診療情報地域連携システム入会申請書を公開用ゲートウェイサーバ設置医療機関に提出する必要があります。

システム利用にかかる費用

このシステムを利用するに当たっては、情報を公開するゲートウェイサーバ設置医療機関及び情報を閲覧する診療所等において、それぞれ費用負担があります。

なお、このシステムの利用に関し、月額利用料などの形で患者さんやご家族に料金を直接負担いただくことはありません。

システム参加を取りやめたいときは

このシステム参加を取りやめたい場合は、診療情報地域連携システム退会届を公開用ゲートウェイサーバ設置医療機関に提出する必要があります。